



既存の医療・介護事業をintegrateした新たな統合ヘルケアネットワークモデル

シニアリーダー講座事業

高齢化社会を安心できる社会にしていく
ソーシャルイノベーション

ますます加速していく超高齢化社会において、われわれ淳英会は千葉市と協力し、
「**高齢者の高齢者による、高齢者のための社会システム**」を目指して、高齢者自らがリーダーシップ
をとる「**シニアリーダー**」を養成する事業に取り組んでいます。

アジアを中心とする多くの国々が近い将来抱えるであろう問題を、日本がトップランナーとして高齢
化社会へ対応した社会モデルを示すことで、国際貢献だけでなく、人類への貢献へとつなげます。

事業概要

シニアリーダー講座

対象：市内在住で要介護認定を受けていない方

2コース/年 各区20名定員 全12回講座

介護予防の基礎知識と体操指導方法を学ぶ





**実技指導・
プレゼンテーション演習**

実技習得後、「教える」演習を実施
熱中症・感染症予防の講話演習を実施

修了レポート

地域の現状、解決策などを発表することで
自主活動の方向性を定める

グループワーク

立ち上げ教室の検討、宣伝方法、
見学教室の感想、疑問点を話し合う



自主活動に 繋げる工夫

**地域包括支援センター
生活支援コーディネーター**

施設、職務内容、地域の介護予防の現状
などについて学び、意見交換を行う



**連絡会会長による活動報告
実際の体操教室見学**

自主活動のイメージを明確にする



自主活動サポート体制



シニアリーダー体操

+



多様なレクリエーション

自主活動

月2～5回開催
1～1.5時間／回
シニアリーダー
4名程度 担当

市 & 事務局

初回開催から4回程度
事務局がフォローアップ



地域包括支援センター
生活支援コーディネーター
社会福祉協議会など

シニアリーダー
各区連絡会

シニアリーダースペシャリスト
が担当 各区2～3名(市内17名)

迅速性 [SPEED]

自主活動数



114箇所
平成29年12月現在

公民館 35箇所
その他 79箇所

自主活動
参加延べ人数



6万人以上
平成29年12月現在

参加実人数
約2,500名

15~20名参加/回

平成27年11月から平成29年3月31日のわずか2年で、シニアリーダーの自主活動数は8箇所から92箇所へ増加。参加延べ人数は243名から32,000名以上へ増加しました。

継続性 [CONTINUITY]

500名
平成29年12月現在

600名
平成30年3月

2,000名
平成37年(2025年)



毎年200名のシニアリーダーが誕生！

体操教室運営のノウハウが先輩シニアリーダーから後輩シニアリーダーへ伝達。
将来のシニアリーダーの「世代交代」を見据え、体操教室の「継続性」を確保。

シニアリーダーが原動力となり 事業を推進!



その他、関連行政
自治会等

各区シニアリーダー連絡会

シニアリーダー及び関連行政等の集いの場、情報共有

シニアリーダー交流会

各区シニアリーダー及び関連行政が参加
互いの取り組み状況を学び
自教室の運営に活かす

フォローアップ研修

新たな知識を獲得し、教室運営に反映

シニアリーダー事務局

リハビリ専門職によるバックアップ

地域包括支援センター
生活支援
コーディネーター
社会福祉協議会



第1回シニアリーダー交流会



フォローアップ研修



当法人の目指すIHN

(Integrated HealthCare Network)



退院、外来及び
通所リハビリ卒業

個別治療からの脱却！
集団体操の効果を感じ
ていただく！

ミニデイサービス
短期リハビリ型
通所サービス

地域の通いの場に参加



総合事業 元気UPテラスおゆみの

～ロコモ・メタボ・認知症予防に特化したミニデイ型通所サービス～

シニアリーダー体操&レクリエーション



筋力向上
に！



認知症
予防に！



コグニバイク



HURスマートタッチ

- ・要支援者を対象
→退院後、デイケア・外来リハ終了者を対象
- ・介護職員として、平均年齢70歳の
シニアリーダー(4名)を雇用
- ・PT、ST、管理栄養士の定期指導
- ・既存のデイサービスよりも安価！送迎付！